

# Study on individual differences of functional cerebral lateralization and spatial ability : The effect of sex steroid hormones and sex role personality

小崎, 智照

<https://doi.org/10.15017/458559>

---

出版情報 : Kyushu Institute of Design, 2003, 博士 (芸術工学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

# 目次

<b>第 I 章</b>	<b>—序論—</b>	<b>1</b>
1.1.	はじめに	1
1.2.	脳機能の性差について	3
	(1) 視空間認知能に関する性差	3
	(2) 左右大脳半球の機能的非対称性に関する性差	4
1.3.	性ステロイドホルモンと脳機能	7
	(1) 性ステロイドホルモンに関して	7
	(2) 性ステロイドホルモンと視空間認知能	9
	(3) 性ステロイドホルモンと左右大脳半球の機能的非対称性	10
1.4.	性ステロイドホルモンと性役割アイデンティティ	12
	(1) 性役割アイデンティティについて	12
	(2) 性ステロイドホルモンと性役割アイデンティティの関係	13
1.5.	目的	15
1.6.	論文構成	16
1.7.	参考文献	18
<b>第 II 章</b>	<b>—左右大脳半球の機能的非対称性を評価する視覚課題の検討—</b>	<b>25</b>
2.1.	第一実験: 異なる先行時間が 左右半視野の刺激に対する反応時間へ及ぼす影響	25
	(1) 背景と目的	25
	(2) 方法	28
	(3) 結果	30
	(4) 考察	31
2.2.	第二実験: 視覚課題のパラダイムが 左右半視野の刺激に対する反応時間へ及ぼす影響	33
	(1) 背景と目的	33

(2) 方法.....	35
(3) 結果.....	38
(4) 考察.....	40
2.3. 参考文献 .....	42

### 第Ⅲ章 ー性役割アイデンティティと

<b>左右大脳半球の機能的非対称性の関係ー .....</b>	<b>45</b>
3.1. 背景と目的.....	45
3.2. 方法.....	46
(1) 被験者 .....	46
(2) 視覚課題 .....	46
(3) 性役割アイデンティティの測定法 .....	47
(4) 実験手続き .....	48
(5) 実験装置 .....	48
(6) 実験計画 .....	48
3.3. 結果.....	49
(1) BSRI 結果.....	49
(2) 性役割アイデンティティと視覚課題.....	49
3.4. 考察.....	52
3.5. 参考文献 .....	53

### 第Ⅳ章 ー性ステロイドホルモンが左右大脳半球の機能的非対称性と

<b>視空間認知能、性役割アイデンティティに及ぼす影響ー .....</b>	<b>55</b>
4.1. 背景と目的.....	55
4.2. 方法.....	58
(1) 被験者 .....	58
(2) 視覚課題 .....	58

(3) 性役割アイデンティティの測定法 .....	60
(4) 性ステロイドホルモンの評価法 .....	60
(5) 実験手続き .....	61
(6) 実験装置 .....	61
(7) 実験計画 .....	62
4.3. 結果 .....	63
(1) 視覚課題の関係 .....	63
(2) 性ステロイドホルモンと視覚課題の関係 .....	64
(3) 性ステロイドホルモンの関係 .....	70
(4) BSRI と視覚課題ならび性ステロイドホルモンの関係 .....	72
4.4. 考察 .....	77
(1) 左右大脳半球の機能的非対称性と視空間認知能の関係 .....	77
(2) 単一性ステロイドホルモンと 左右大脳半球の機能的非対称性ならびに視空間認知能の関係 .....	77
(3) 異なるテストステロン合成率による性ステロイドホルモンが 左右大脳半球の機能的非対称性と視空間認知能へ及ぼす影響 .....	78
(4) 性役割アイデンティティと性ステロイドホルモンの関係 .....	81
(5) まとめ .....	82
4.5. 参考文献 .....	84
<b>第V章 一総括一 .....</b>	<b>89</b>
<b>謝辞 .....</b>	<b>93</b>
<b>付録 .....</b>	<b>94</b>